今週のお祈り 顕現後第１主日特祷

天にいます父よ、あなたは、み子イエスがヨルダン川で洗礼を受けられたとき、聖霊を注ぎ、愛する子と宣言されました。どうかみ名によって洗礼を受けたすべての者がその約束を守り、み子を主また救い主として大胆に告白することができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

はこぶね

日本聖公会　東京教区

聖パウロ教会　にちようがっこう

〒153-0053　目黒区五本木 2-20-1

でんわ：03-3710-6031

号外78

発行日
2022年
1月9日

あけましておめでとうございます。急激に感染が増えていますが、今年も皆さんが元気に過ごすことができますように。日曜学校は感染対策を徹底しながら続けています。笑顔の皆さんに会えることを楽しみにしています ☺

今週の聖書 ルカによる福音書 3：15～16、21～22

15 民衆はメシアを待ち望んでいて、ヨハネについて、もしかしたら彼がメシアではないかと、皆心の中で考えていた。16 ヨハネは皆に向かって言った。「私はあなたがたに水で洗礼(バプテスマ)を授けているが、私よりも力のある方が来られる。私は、その方の履物のひもを解く値打ちもない。その方は、聖霊と火であなたがたに洗礼(バプテスマ)をお授けになる。21 さて、民衆が皆洗礼(バプテスマ)を受け、イエスも洗礼(バプテスマ)を受けて祈っておられると、天が開け、22 聖霊が鳩のような姿でイエスの上に降って来た。すると、「あなたは私の愛する子、私の心に適う者」と言う声が、天から聞こえた。

聖書からのメッセージ　「洗礼者ヨハネ」　司祭 池 星熙

洗礼者ヨハネは旧約時代の最後の預言者と言われていました。預言者マラキ以降400年間、神様は預言者をお遣わしになりませんでした。その400年の間にイスラエルの民はバビロンへ捕虜として連れていかれ、ペルシアに支配され、ギリシアにも支配され、ローマからも支配されました。そして、その間ずっと苦しみながら待ち望んでいた人がいます。自分たちを救ってくださるメシアを待っていたのです。神様が洗礼者ヨハネをお遣わしになったのはこのようにイスラエルの民が苦しんでいた時であり、400年の圧政の中にいた彼らはメシアが現れるという福音にとても喜んだことでしょう。その洗礼者ヨハネは、イスラエルの民に欲張らず、互いに助け合って生きるようにと説きました。そして、自分は清く正しく生き、人々には洗礼を授け、後にイエスさまが歩かれる道を整えておくという、神様からの使命を懸命に果たしたのです。